

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		豊かな出会いでにぎわうまち		施策番号・名	20	文化活動の推進		基本事業番号・名	20-01	文化財の調査と保護・保存								
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分		全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)		
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源	
20-01-01	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国)文化財保護法 (市)東久留米市文化財保護条例	対象 文化財保護審議会委員  手段 ①文化財の市指定審議 ②保護に関する重要事項の審議・建 議 内容 文化財保護審議会委員数	文化財保護審議会委員数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 文化財保護は極めて専門性の高い事業であり、学識者の意見を反映させることは不可欠である。文化財保護の基本である指定制度も、条例により審議会への諮問・答申が明文化されている。22年度は指定について諮問中であり、答申により23年度に新指定を行う。定員は10人であるが、現在の委員数は9名であり、現時点での欠員補充は行っていない。	平成22年度	説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 122 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 生涯学習課 山下 一美	平成22年度	説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 112 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 文化財保護は極めて専門性の高い事業であり、学識者の意見を反映させることは不可欠である。文化財保護の基本である指定制度も、条例により審議会への諮問・答申が明文化されている。22年度は指定について諮問中であり、答申により23年度に新指定を行う。定員は10人であるが、現在の委員数は9名であり、現時点での欠員補充は行っていない。		
	文化財保護審議会運営事業				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度		平成21年度	
	財源				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度
	事業形態				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度
20-01-02	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国)文化財保護法 (市)東久留米市文化財保護条例	対象 市内にある文化財  手段 ①文化財保護に伴う調査 ②指定に伴う調査 ③特別調査 内容 文化財の調査	文化財の数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 説明欄: 文化財調査は保護のための基礎的業務である。近年は国や都主導の特別調査が増加している。文化財は個人所有が多く、放置しておけば消滅するものも多い。そのため、継続的・優先的な調査を行う必要がある。22年度は市指定候補、近代文書、国登録申請調査等を行った。また、市民団体との協働事業として古文書の解説調査を継続している。	平成22年度	説明欄: 都から保存事務に関する特例交付金が交付されている(定額2万円)。 149 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 所管課長 生涯学習課 山下 一美	平成22年度	説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 68 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 説明欄:		
	文化財保存調査事業				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度		平成21年度	
	財源				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度
	事業形態				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度
20-01-03	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国)文化財保護法	対象 文化財  手段 ①施設管理 ②施設機械警備委託 ③施設修繕 内容 文化財施設数	文化財施設数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 拡大 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 2 説明欄: 文化財保護に伴う、文化財施設および保管施設の管理は公共団体の責務であり、文化財が適切に保護されるために欠かせない事業である。当市の場合、集中保管する施設がないため、現在は分散して保管しており、効率性が低い。集中保管ができる施設の確保を進める必要がある。また、現在の施設が経年変化に伴う老朽化がみられ、計画的に改修・修繕が必要である。22年度は新山遺跡住居保存施設の応急修理を行い、23年度に本格修繕を実施する。	平成22年度	説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 拡大 907 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 2 所管課長 生涯学習課 山下 一美	平成22年度	説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 拡大 957 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 2 説明欄: 文化財保護に伴う、文化財施設および保管施設の管理は公共団体の責務であり、文化財が適切に保護されるために欠かせない事業である。当市の場合、集中保管する施設がないため、現在は分散して保管しており、効率性が低い。集中保管ができる施設の確保を進める必要がある。また、現在の施設が経年変化に伴う老朽化がみられ、計画的に改修・修繕が必要である。22年度は新山遺跡住居保存施設の応急修理を行い、23年度に本格修繕を実施する。		
	文化財施設管理事業				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度		平成21年度	
	財源				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度
	事業形態				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度
20-01-04	生涯学習課 文化財係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国)文化財保護法	対象 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)と出土文化財  手段 ①開発計画との調整 ②遺跡の試掘・確認調査 ③遺跡の調査指導 ④出土文化財の整理・活用 ⑤調査報告書の作成・管理 内容 埋蔵文化財包蔵地(遺跡)数	開発等により調査・保存が必要な埋蔵文化財包蔵地(遺跡)数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 地域の歴史的財産として後世に伝える必要があり、現在も都立六仙公園整備の一環として調査成果を基に六仙遺跡が東京都によって整備が進んでいる。また、主要な出土資料は郷土資料室に展示されており、他の博物館への貸し出しもある。	平成22年度	説明欄: 埋蔵文化財の調査・保護は文化財保護法によって規定された自治体の責務であり、一定の公費負担を伴うものである(国・都補助金交付事業)。 3,384 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 所管課長 生涯学習課 山下 一美	平成22年度	説明欄: 平成22年度 24年度以降に向けた方向性: 現状維持 3,235 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄:		
	埋蔵文化財保存事業				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度		平成21年度	
	財源				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度
	事業形態				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		豊かな出会いでにぎわうまち		施策番号・名	20	文化活動の推進		基本事業番号・名	20-01	文化財の調査と保護・保存												
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)				
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源	一般財源						
20-01-05	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (市) 東久留米市文化財保護条例 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )	対象 指定文化財 手段・内容 ①新指定文化財の説明板設置 ②既存説明板の改修 意図 文化財の内容を解説し、見学者の利便性を図る。	平成22年度	50 (件)	平成22年度	2 (件)	平成22年度	49 (件)	平成22年度	142	平成22年度	397	平成22年度	539	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 文化財の保護は、市民に文化財に親しんでもらうことが基本であり、見学者に分かりやすい説明板や案内板を設置する必要がある。説明板は市(都を含む)指定文化財に限定している。新指定および改修の必要な古いものもあるため、継続して実施する必要があるが、同所で複数のものを統合するなどの工夫をしている。	平成22年度	説明欄: 所管課長 生涯学習課 山下 一美	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4	平成22年度	説明欄: 所管課長 生涯学習課 山下 一美
	文化財説明板設置事業			平成21年度	48 (件)	平成21年度	3 (件)	平成21年度	47 (件)	平成21年度	143	平成21年度	450	平成21年度	593		平成21年度		143			
	平成20年度			45 (件)	平成20年度	2 (件)	平成20年度	44 (件)	平成20年度	205	平成20年度	396	平成20年度	601	平成20年度		205					
	平成20年度			45 (件)	平成20年度	2 (件)	平成20年度	44 (件)	平成20年度	205	平成20年度	396	平成20年度	601	平成20年度		205					
20-01-06	生涯学習課 文化財係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (市) 東久留米市文化財保護条例 (市) 東久留米市文化財修理費等補助金交付要綱 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )	対象 文化財 手段・内容 文化財の修理 意図 市内文化財の適切な伝承	平成22年度	1 (件)	平成22年度	1 (件)	平成22年度	26 (件)	平成22年度	150	平成22年度	149	平成22年度	299	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4 説明欄: 文化財修理補助事業は、個人(団体)所有の文化財を維持・伝承する有効な手段であり、自治体が積極的に支援していく必要がある。近年は「無形民俗文化財」の道具類の修繕・補充が多く行われており、情報を交換することによって年次的に修繕する物件を把握するよう有効性を高めている。今後は有形文化財や有形民俗文化財の修理が課題となる。	平成22年度	説明欄: 所管課長 生涯学習課 山下 一美	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 3 効率性 4	平成22年度	説明欄: 所管課長 生涯学習課 山下 一美
	文化財修理補助事業			平成21年度	1 (件)	平成21年度	1 (件)	平成21年度	25 (件)	平成21年度	200	平成21年度	450	平成21年度	650		平成21年度		200			
	平成20年度			1 (件)	平成20年度	1 (件)	平成20年度	24 (件)	平成20年度	200	平成20年度	445	平成20年度	645	平成20年度		200					
	平成20年度			1 (件)	平成20年度	1 (件)	平成20年度	24 (件)	平成20年度	200	平成20年度	445	平成20年度	645	平成20年度		200					
20-01-07	生涯学習課 文化財係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 (国) 文化財保護法 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )	対象 埋蔵文化財 手段・内容 調査報告書の刊行 意図 調査成果を記録として後世に残し、広く公開する	平成22年度	38 (件)	平成22年度	1 (件)	平成22年度	37 (件)	平成22年度	183	平成22年度	991	平成22年度	1,174	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 発掘調査報告書は文化財保護法によって刊行が規定されており、調査を実施した場合は必ず作成しなければならない。原稿や計測資料、図面作成等のIT化と印刷冊数・配布先の見直しを行い、改善を進めている。	平成22年度	説明欄: 所管課長 生涯学習課 山下 一美	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4	平成22年度	説明欄: 所管課長 生涯学習課 山下 一美
	埋蔵文化財調査報告書刊行事業			平成21年度	37 (件)	平成21年度	1 (件)	平成21年度	36 (件)	平成21年度	177	平成21年度	1,100	平成21年度	1,277		平成21年度		177			
	平成20年度			36 (件)	平成20年度	1 (件)	平成20年度	35 (件)	平成20年度	194	平成20年度	1,780	平成20年度	1,974	平成20年度		194					
	平成20年度			36 (件)	平成20年度	1 (件)	平成20年度	35 (件)	平成20年度	194	平成20年度	1,780	平成20年度	1,974	平成20年度		194					